

平成 28 年 12 月 14 日 (水)



今日は薩摩川内市永利町の、株式会社盛岡電工で「MBC ラジオポニー号」が「モーニングスマイル」の中継を行いました。

ポニーメイツの松下さん、赤塚さんが、株式会社盛岡電工の総務経営企画部部長の福元一生さんにお話を伺いました。

～ 中 継 内 容 ～

私たち盛岡電工グループは、薩摩川内市永利町に本社を構え、北薩を中心として出水、大口、加治木、市来、甕島の各営業所を拠点にNTTインフラの工事、光ファイバーを主とした通信ケーブルのセットや、お客様の宅内にお伺いしてパソコンの設定とかインターネットの設定等を行う業種、工事会社になっており、毎朝、朝礼を行った後に車両、工具の点検をして、各営業所から車両が各営業所の拠点を中心にそれぞれの工事現場に発進しています。

業務車両としては様々な車両がありますが、高所作業車や穴掘り機、作業車、クレーン車、トラックを所有していますので、毎朝、各営業所において安全朝礼をします。各現場作業員が対面に向かい合い、相手の顔色を伺いながら運転前のアルコールチェックを指差し呼称で行っています。

当社の場合は朝礼当番を新入社員からベテランの管理職まで全従業員を名前順で担当して、担当が毎朝言うことを決めて、何よし！何よし！と呼称します。新人なんかは悩みながら考えています。

いろんな考え方が出るので、おもしろい意見があったり、気づかされることがあったりでおもしろいです。

また朝は車両の送り出しをしています。当社は通信機器で、電柱を積み込んだり様々な資材を積み込んで、出発するので、営業所から出るときに、車両を一旦止めて、運行中の荷物の落下がないかとか、過積載がないかとかの確認をして、交通量も多いので近隣住民の通行車両などを誘導しながら車両の送り出しを毎日旗振りで行っています。旗振りのおかげで近隣住民のみなさんも安心して、通勤・通学ができるのではないかと思います。

近頃、業務車両にドライブレコーダーを付ける事業所が大変増えていますが、弊社においても業務車両にドライブレコーダーを付けて活用しています。

弊社が取り付けしているドライブレコーダーの場合は車体が揺れたり、速度を超過したり、前方車両との車間距離が詰まった場合に警告音を発する等気づきの機能が付いたドライブレコーダーというものを取り付け、月に1回安全運転会議を行い、ドライブレコーダーのデータを、従業員の同意の下無作為で抽出して議論します。データそのものが、グーグルマップに連動して、運行の軌跡や速度等が出ますので、危険な運転を指摘したり、危険な道路を確認して、安全朝礼等周知を図っています。

ドライブレコーダーを設置して、一人一人の安全運転意識が変わったと思います。弊社グループ従業員が200人、車両が180台あり、会社を運営していくうえで軽微な交通事故や物損事故等は許容範囲かと考えていましたが、ドライブレコーダーを付けたことにドライバーの意識が変わり軽微な物損も含めて事故がゼロになりました。

～福元さんからラジオをお聞きのみなさんにメッセージ～

毎日の業務ご苦労様です。日頃より、各事業社の運転手の皆さま、年末の中、慌ただしいと思います。私自身もそうですが、皆ハンドルを持てば運転手です。運転中のドライバーの皆さまには、もう一度確認してもらいたいことがあります。

- ・ 前の車との車間距離を十分におとりください。
- ・ お疲れの方は、安全な場所に停車して休憩をとってください。
- ・ 運転中はスマートフォンなどの操作を行わないでください。
- ・ シートベルトの確認を行ってください。

これからも安全運転でご安全にお願いいたします。

